

～集中対策終了～7月12日からの対応（令和3年7月8日）

○ 本日は、6月21日から実施してきた集中対策について当初予定どおり7月11日に終了することとしましたので対策終了後の対応についてご説明します。

スライド 2

- まず、感染状況ですが、こちらは分科会参考指標です。
- 様々な指標が低い値となっています。
- 7月に入ってからは、この水準が維持されています。

スライド 3

○ こちらは、直近1週間の人口10万人あたりの新規報告数の推移について、昨年秋以降の感染拡大時期と比較したものです。

- 皆様の多大なるご協力により、前回と同様に、県独自警戒基準値を下回る状況を維持できています。前回の約2倍の規模にまで感染が拡大していましたが、早期に収束に持ち込むことができました。
- 現段階ではリバウンドの兆しは見られていません。
- ここまでのご協力、本当に感謝しています。

スライド 4

○ 全体の感染状況が落ち着いてきていますので、医療提供体制についても、ひっ迫状態を脱することができています。

スライド 5

- 専門家の意見や感染状況から、全県でステージⅡとします。
- また、全県で安定的に警戒基準値を下回っている、と判断し、7月11日をもって集中対策を終了します。

スライド 6

- 集中対策の終了に伴い、ご覧の施設の利用制限の要請については解除いたします。
- 特に、広島市・東広島市・廿日市市のお酒を提供する店舗の皆様には、緊急事態宣言解除後も、引き続きの営業制限となり、非常に厳しい状況であった中、時短営業のご協力を頂き、心から感謝いたします。

スライド 7

○ こちらは、夜間の人流の推移と、感染状況の推移を示したものになりますが、集中対策により、営業時間の短縮要請を開始した直後から夜間の人流が抑制され、緊急事態宣言により、さらに抑制が進みました。

○ その結果、対策実施後しばらくしてから、感染者数の発生も 減少を始めました。

○ このように、事業者の皆様の協力により、夜間の人流抑制が実現し、結果として感染を減少局面に導くことができました。改めて、ご協力に感謝します。

スライド 8

○ 現在は感染状況が落ち着いていますが、再度拡大する可能性が十分にあります。

○ こちらは、これまでの東京都、大阪府及び広島県の感染拡大の状況を整理したのですが、東京都や大阪府といった大都市で感染が拡大し、その後、広島県においても感染が拡大する傾向が見られます。

○ これまでの傾向から判断すると、7月の後半から8月にかけて、再拡大するおそれがあります。

○ そのため、全ての対策を緩めるといふわけにはいきません。

スライド 9

○ そこで、12日以降の要請です。

○ 同居家族以外と食事やお茶をするときは、

・ お店については、物理的対策をしている店を選んでください。

・ 家での食事会や、外でバーベキューをする時などもお店と同様に、物理的な感染対策を徹底して下さい。

○ マスクを外す飲食の場面は特にリスクが高いため、継続して、十分に気を付ける必要があります。

スライド 10

○ 事業者の皆様へは、ご覧のことを引き続き要請します。

スライド 11

○ 県民、事業者の皆様へは、県をまたぐ移動についてはご覧の内容で要請を継続します。現在、感染が再拡大している地域もあり、そうした地域との行き来は、慎重に判断し、時期の変更やwebでの代替も検討してください。

○ なお、感染拡大地域の目安についてですが、直近1週間の人口10万人あたりの新規報告数が10以上の地域です。そういった地域においては、実際には、報告されている数字以上に、すでに感染が拡大している可能性が高く、実際に、新規報告数が10を超え、数日以内に15、20と数値が急速に悪化することが多く見られます。

ですから、これまで注意喚起を行ってきた、15という数字の一手手前で警戒する必要があります。

スライド 12

○ そして、どんな方と会う時も同じですが、感染拡大地域から来られた方と会う時は特に、リスクを考慮した行動をお願いします。

○ 例えば、食事の際は、感染対策を徹底する、マスク着用の徹底などです。

○ また滞在中のPCR検査などを勧めてください。

スライド 13

○ イベントの開催要件も、3市については5000人の人数上限が、その他の市町と同じになり、緩和となります。

○ ただし、7月20日までは、最大上限1万人まで、という 厳しい経過措置は継続します。

スライド 14

○ また、再拡大に備え、PCR検査体制を引き続き強化します。具体的には、PCRセンターやPCR臨時スポットを維持し、拡大を早く探知し、早期対応につなげます。

○ さらに、事業所PCR検査を継続し、感染の広がりを最小限に抑え込みます。

スライド 15

○ こちらには、春に実施しましたPCR検査集中実施の結果をまとめています。同じ期間に発見された陽性者のうち、15%にあたる498名を、集中実施により発見することができました。また、これらの陽性者を起点として、積極的疫学調査によりさらなる陽性者の発見につながっており、取組が効果を発揮したものと考えます。

○ 現在、これらの集中実施の効果について検証を進めていますが、今後、さらに効果的な実施を目指していきます。

スライド 16

○ また、これまでの事業所PCR検査集中実施の結果についてもお知らせします。
○ 5月6日から5月28日までと、6月14日以降の実施により、合計76,403件の検査を行い、64件の陽性者を発見しました。途中、県内の感染状況が急速に悪化し、中断せざるを得ないこともありましたが、事業所における感染拡大を一定程度抑え込むことや、事業所内で感染が拡大していないことの確認につながったという点において、効果があったと考えています。

スライド 17

○ これまで、多くの受検をいただいたPCRセンターですが、その運営方法について一部見直しを行います。これまでの電話予約に加え、Web予約にも対応します。これにより、より予約していただきやすくなります。

スライド 18

○ 7月12日以降のPCRセンターの体制を一覧にしています。
○ 5か所のPCRセンターを効率的に運営するため、東広島については、月、木、土曜日に、三次については、水、金、日曜日に開設することとします。

○ また、流川（中央新天地集会所）会場の時間を11時から20時までにします。

スライド 19

○ PCR検査の臨時スポットについても、これから感染の再拡大が懸念されるため、8月31日までは継続します。
○ 広島駅と流川地域において受検いただけます。

スライド 20

○ PCRセンターの運営方法について、3点目の変更があります。これまで、検査結果が陰性だった場合には、特に連絡を差し上げることなく、県のホームページにて確認していただいていたいました。

○ 7月12日からは、検査結果が陰性だった場合には、受検時にお聞きする携帯電話番号にショートメールにてお知らせします。これにより、県ホームページへの掲載よりも早く、

結果をお知らせできるようになる予定です。

- なお、県ホームページへの掲載は従来通り行います。
- また、陽性者については、これまでと同様に直接電話にてお知らせします。

スライド 21

○ さて、7月22日からの4連休に向けて、改めて皆様には注意していただきたく思います。こちらのグラフのとおり、5月の連休には、感染拡大地域から多くの人が訪れました。

- 赤い折れ線グラフが広島県の感染者数ですが、連休明けから急増しました。
- このようなこと繰り返さないようにしないといけません。

スライド 22

○ こうしたことから、7月の22日から25日の4連休では次のことを守ってください。感染拡大地域には行かないでください、呼ばないでください。

- もし、そうした地域から来る方と会うことがある際には対策を徹底するなどリスクを考慮した行動をお願いします。
- もう感染が収まっているのに…と思われるかもしれませんが、この4連休での拡大地域への人の行き来や交流が本県での再拡大のきっかけとなってしまう可能性があります。

スライド 23

○ 具体的にお伝えします。感染拡大地域への帰省や旅行は行かないでください。また、ご家族や友達を呼んだりすることは控えてください。もし感染していたら、もしくは感染をしてしまったら、一緒に行動する家族や友達にうつしてしまうようなことがあるかもしれません。

○ ようやく離れて暮らす家族や友達に会えそうなこのタイミングでの我慢は非常に辛いと思います。しかし、どうか、あなたが周りの大切な人を守って下さい。特に、20代の方々へのお願いです。今回の感染拡大においては、20代の方々が特に感染のリスクにさらされていたことが分かっています。

○ リスクのある行動により、感染が広がった例が多く見られますので、改めて注意していただきたく思います。

スライド 24

○ 具体的に、リスクのある行動というのは、マスクを外すシーンでの接触です。これまでも注意喚起してきましたが、やはり、連休ということで、普段合わない友人との飲食の場面が多くあり、その結果感染が広がった例が非常に多く見られます。特別な注意というよりは、これまでも言われてきた基本的な対策の徹底をお願いします。

スライド 25

○ また、常日頃からお伝えし続けていることですが、4連休では特に、ちょっとでも違和感を感じたら、出かけないでください。

○ 祝日などで医療機関が休みの時は、積極ガードダイヤルにお電話ください。

○ 食事での対策が万全でなかった、拡大地域との往来者と一定の接触があった、など無症状でも、気になることがあればPCRセンターを積極的に利用してください。

○ 緊急事態宣言が解除されても、再拡大することなく、感染レベルを落とし込むことができたのは、皆さまの一人お一人の我慢と努力の賜物です。

○ その結果、集中対策を終えることができ、飲食やお出かけなど楽しめる生活が戻ってきます。

○ みんなで抑え込んだこの状態を長く維持できるよう、4連休の過ごし方を含め、一人ひとりがリスクの高い行動を避け、必要な対策は続けていきましょう。

スライド 26

○ こちらは、情報提供になりますが、ステージ判断等に用いている分科会参考指標について、本年4月に新たな指標が示されておりましたが、この度、新たな指標に切り替えます。

○ ステージ判断の基準が大きく変わるわけではありませんが、国や報道機関で広く用いられている基準に合わせることで、より円滑なコミュニケーションを目指します。

○ なお、データサイト等についても近日中に改修します。

スライド 27

○ 最後に、コロナワクチン接種のスケジュールについては、現在、高齢者の接種が7月完了に向け進めているところです。

○ また、高齢者の接種が終わり次第、64歳以下の方向けの接種が始まりますが、県とい

たしましては、早期完了に向け、大規模接種会場の設置や、職域接種の支援により、市町の接種体制を支援してまいります。

○ 私からは以上です。